

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年4月7日
野村不動産ソリューションズ株式会社

リリースカテゴリ

仲介・CRE

野村不動産ソリューションズ実勢調査 第134回

2022年4月1日時点首都圏「住宅地価格」の動向

～平均変動率は、四半期ベースで7四半期連続のプラス、年間ベースでは6四半期連続のプラス～

野村不動産ソリューションズ株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：前田 研一）は、2022年4月1日時点の「住宅地価格動向」の調査を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

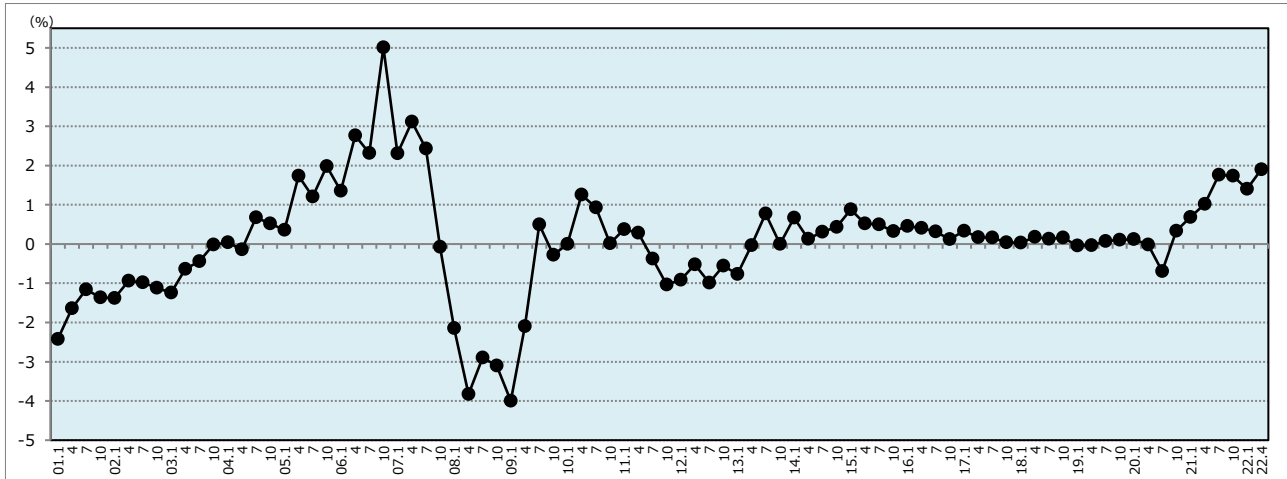
【2022年4月1日時点の調査結果】 調査地点数：住宅地 169

2022年1-3月期の「住宅地価格」は、首都圏エリア平均では1.9%(前回1.4%)の変動率となりました。「値上がり」を示した地点が前回42.6%→今回49.1%と増加、「横ばい」を示した地点は前回57.4%→今回50.9%と減少、「値下がり」を示した地点は前回0.0%→今回0.0%と変化がありませんでした。

エリア別の平均変動率は、全エリアが7四半期連続でプラスとなりました。また、変動率の拡大縮小をみると、東京都区部・埼玉・千葉の3エリアが前回より拡大、東京都下・神奈川エリアは前回と変化がありませんでした。

年間ベースの住宅地価格変動率は、首都圏エリア平均で7.0%(前回6.0%)となりました。「値上がり」を示した地点が前回75.7%→今回75.1%と減少、「横ばい」を示した地点は前回24.3%→今回24.9%と増加、「値下がり」を示した地点は前回0.0%→今回0.0%と変化はありませんでした。

住宅地価格の価格変動率（首都圏エリア平均の単純平均値・3ヶ月毎）



■住宅地価格変動率の地域平均推移

(単位：%)

調査時点	20.4	20.7	20.10	21.1	21.4	21.7	21.10	22.1	22.4	年間変動率
東京都区部	▲0.0	▲0.4	0.7	0.8	1.5	1.8	1.2	1.7	1.9	6.8
東京都下	0.1	▲1.9	0.3	0.2	1.0	2.0	1.6	1.7	1.7	7.4
神奈川	▲0.1	▲0.4	0.3	0.2	0.8	0.5	0.8	1.3	1.3	3.9
埼玉	0.0	▲0.8	0.3	1.1	0.6	3.7	3.9	1.4	2.6	12.0
千葉	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	0.9	1.2	0.6	2.1	4.9
エリア平均	▲0.0	▲0.7	0.3	0.7	1.0	1.8	1.7	1.4	1.9	7.0
エリア平均(年間)	0.3	▲0.5	▲0.3	0.3	1.3	3.9	5.3	6.0	7.0	

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【本調査について】

本調査は、1989年7月よりスタートし、「野村の仲介+(PLUS)」各店舗の営業エリアにおいて、調査地点を選択し、通常取引を想定して実勢価格を査定しております。調査地点は限定されたエリアから抽出したものですので、数値は都県全体の変動率を表すものではありません。また、数値は小数点第二位を四捨五入して表示しております。

調査は3ヶ月毎（1月、4月、7月、10月）に実施し、調査結果は、不動産情報サイト「ノムコム」上で公表しております。 <https://www.nomu.com/knowledge/chika/>

※関西圏、名古屋の調査結果につきましても「ノムコム」上で公表しております。

中古マンションについては、弊社が運営する不動産情報サイト「ノムコム」の「マンションデータPlus」にて、個別のマンションごとに推定相場価格や周辺エリアの相場情報を確認いただけますのでご参照ください。

「マンションデータ Plus」 <https://www.nomu.com/mansion/library/>

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ソリューションズ株式会社 経営企画部（篠・甲斐）

TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273